

運営推進会議開催報告書

H29 年 6 月 30 日

事業所名	ふきのとう小規模多機能型居宅介護事業所 みんなの家さら		
担当者	國生 美南子	電話番号	043-312-1251

1 開催日時	H29 年 6 月 30 日 18:30~20:30
--------	----------------------------

2 開催場所	みんなの家さら
--------	---------

3 出席者	出欠		
(1) 委員 7 人	○	荻田 美智子	家族
	○	石川 ムツ子	旭ヶ丘地区民生委員
	/	田谷 佳晴	旭が丘住民
	/	中山 潤一	旭が丘自治会長
	○	青柳 和子	みそら住民
	○	嶋田 ヒサエ	みそら住民
	○	伊藤 勇司	山梨地区民生委員
	○	江口 勝善	旭幼稚園園長
	○	山下 興一郎	淑徳大学総合福祉学部准教授
	○	江沢 容子	南地域包括支援センター
	○	木村 敬二郎	木村内科医院
(2) 事務局 2 人		金子 暁子	計画作成担当者
		國生 美南子	管理者

4 活動状況報告	別紙のとおり
----------	--------

5 活動状況に関する評価	頭を打った後は、硬膜下血腫などを起こす場合があるので双方で、情報を細かく共有しておくべき。相手を尊重しながら些細な情報でも共有しておくことはクレームの出現を防ぐことにつながるかもしれない
--------------	---

6 要望、助言	
①	地域の人向けPRによって、いまより利用の人が増えることになったら、対応できないのではないかと
②	血圧は変化が大きいものだが、いつもの状態と変わらない場合は、高低をあまり気にしなくてもよい。
③	頭部を打った場合、後で硬膜下血腫などを起こすことがあるので、双方の細かい情報共有が大事。
④	排泄などを大きい声で報告するのではなく、「すっきり」など本人の気持ちの表現で一緒に喜ぶことが大切。
⑤	
⑥	
⑦	

7 上記要望、助言に対する考え方	
①	さらの許容量は大きくないが、終了によるご利用減もあるので、もう少しPRしたい。
②	入浴について少し過敏になっていたが、ご様子をしっかりと見て変化がなければ、可能
③	
④	
⑤	
⑥	
⑦	

8 その他特記事項	
①	地域との連携をより進めていくために、協働の取り組みを創り出したい
②	
③	
④	
⑤	
⑥	